

野田市水道事業運営審議会次第

日時 令和6年6月28日（金）

午後1時30分から

場所 野田市水道部お客様センター2階会議室

1 開会

2 会長挨拶

3 水道事業管理者挨拶

4 議題

(1) 令和5年度野田市水道事業会計決算概要について

(2) 未来構想 水道ビジョン野田（経営戦略）について

5 閉会

令和5年度

野田市水道事業会計決算概要書

野田市水道部

事業収入に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年度比
営業収益	2,632,502,838	2,437,056,155	195,446,683	108.0
給水収益	2,550,791,730	2,351,937,800	198,853,930	108.5
受託工事収益	2,860,000	5,720,000	△ 2,860,000	50.0
他会計負担金	9,108,000	10,210,000	△ 1,102,000	89.2
その他営業収益	69,743,108	69,188,355	554,753	100.8
営業外収益	646,299,390	843,865,866	△ 197,566,476	76.6
給水申込納付金	263,455,000	245,158,000	18,297,000	107.5
他会計補助金	221,243,280	430,335,950	△ 209,092,670	51.4
長期前受金戻入	159,443,327	164,666,714	△ 5,223,387	96.8
雑収益	2,157,783	3,705,202	△ 1,547,419	58.2
合 計	3,278,802,228	3,280,922,021	△ 2,119,793	99.9

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

事業費用に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年度比
営業費用	2,750,489,310	2,740,416,002	10,073,308	100.4
原水及び浄水費	1,249,681,636	1,249,812,260	△ 130,624	100.0
配水及び給水費	197,959,396	191,607,911	6,351,485	103.3
受託工事費	2,600,000	5,200,000	△ 2,600,000	50.0
業務費	171,472,472	165,987,578	5,484,894	103.3
総係費	131,184,456	134,355,444	△ 3,170,988	97.6
減価償却費	972,429,881	974,516,516	△ 2,086,635	99.8
資産減耗費	25,161,469	18,936,293	6,225,176	132.9
営業外費用	15,544,922	26,498,408	△ 10,953,486	58.7
支払利息及び 企業債取扱諸費	15,422,381	26,359,747	△ 10,937,366	58.5
雑支出	122,541	138,661	△ 16,120	88.4
合 計	2,766,034,232	2,766,914,410	△ 880,178	100.0

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

資本的収入に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年度比
工事寄附負担金	0	477,600	△ 477,600	皆減
工事寄附負担金	0	477,600	△ 477,600	皆減
他会計負担金	10,459,000	7,599,000	2,860,000	137.6
他会計負担金	10,459,000	7,599,000	2,860,000	137.6
合 計	10,459,000	8,076,600	2,382,400	129.5

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

資本的支出に関する事項

(単位：円、%)

科 目	令和5年度	令和4年度	比 較	
			増 減	対前年度比
建設改良費	990,685,691	480,649,350	510,036,341	206.1
水道施設費	987,171,871	477,669,700	509,502,171	206.7
水道メーター費	3,513,820	2,979,650	534,170	117.9
拡張事業費	159,508,028	189,687,777	△ 30,179,749	84.1
水道施設費	99,713,750	129,319,100	△ 29,605,350	77.1
事務費	59,794,278	60,368,677	△ 574,399	99.0
資産取得費	11,166,000	3,021,784	8,144,216	369.5
固定資産購入費	11,166,000	3,021,784	8,144,216	369.5
企業債償還金	205,959,999	320,057,385	△ 114,097,386	64.4
企業債償還金	205,959,999	320,057,385	△ 114,097,386	64.4
合 計	1,367,319,718	993,416,296	373,903,422	137.6

金額は、消費税及び地方消費税抜きとなっています。

企業債の概況

(単位：円)

種 類	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
政 府 債	493,591,075	0	174,470,584	319,120,491
機 構 債	74,457,547	0	31,489,415	42,968,132
合 計	568,048,622	0	205,959,999	362,088,623

令和 5 年度 野田市水道事業損益計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	2,550,791,730		
	(2) 受託工事収益	2,860,000		
	(3) 他会計負担金	9,108,000		
	(4) その他営業収益	<u>69,743,108</u>	2,632,502,838	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	1,249,681,636		
	(2) 配水及び給水費	197,959,396		
	(3) 受託工事費	2,600,000		
	(4) 業務費	171,472,472		
	(5) 総係費	131,184,456		
	(6) 減価償却費	972,429,881		
	(7) 資産減耗費	<u>25,161,469</u>	<u>2,750,489,310</u>	
	営業損失			117,986,472
3	営業外収益			
	(1) 給水申込納付金	263,455,000		
	(2) 他会計補助金	221,243,280		
	(3) 長期前受金戻入	159,443,327		
	(4) 雑収益	<u>2,157,783</u>	646,299,390	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	15,422,381		
	(2) 雑支出	<u>122,541</u>	<u>15,544,922</u>	<u>630,754,468</u>
	経常利益			512,767,996
	当年度純利益			512,767,996
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>205,959,999</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>718,727,995</u></u>

令和５年度 野田市水道事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	20,562,593,976	454,626,002	718,727,995
野田市水道事業の設置等に関する条例 第４条による処分額	365,403,326	0	△ 718,727,995
資本金への組入（積立金の取崩し）	205,959,999	0	△ 205,959,999
資本金への組入（長期前受金収益化）	159,443,327	0	△ 159,443,327
減債積立金の積立	0	0	△ 99,635,012
建設改良積立金の積立	0	0	△ 253,689,657
処分後残高	20,927,997,302	454,626,002	(繰越利益剰余金) 0

令和5年度 野田市水道事業貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		1,638,829,131	
ロ 建 物	2,565,910,162		
減価償却累計額	<u>△ 1,579,125,637</u>	986,784,525	
ハ 構 築 物	35,723,563,472		
減価償却累計額	<u>△ 19,609,346,934</u>	16,114,216,538	
ニ 機械及び装置	8,278,091,725		
減価償却累計額	<u>△ 5,486,723,038</u>	2,791,368,687	
ホ 車両運搬具	48,749,007		
減価償却累計額	<u>△ 37,223,473</u>	11,525,534	
ヘ 工具、器具及び備品	82,290,817		
減価償却累計額	<u>△ 57,220,955</u>	25,069,862	
ト 建設仮勘定		<u>191,119,000</u>	
有形固定資産合計			21,758,913,277

(2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,390,360	
ロ その他無形固定資産		<u>2,042,000</u>	
無形固定資産合計			3,432,360

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		<u>1,150,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>1,150,000</u>

固定資産合計 21,763,495,637

2 流動資産

(1) 現金・預金		5,373,044,275	
(2) 未 収 金	265,785,022		
未収金貸倒引当金	<u>△ 1,868,337</u>	263,916,685	
(3) 貯 蔵 品		<u>7,427,703</u>	
流動資産合計			<u>5,644,388,663</u>
資産合計			<u>27,407,884,300</u>

(単位：円)

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

209,390,801

企業債合計

209,390,801

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

217,426,153

引当金合計

217,426,153

固定負債合計

426,816,954

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

152,697,822

企業債合計

152,697,822

(2) 未払金

150,814,081

(3) 引当金

イ 賞与引当金

19,255,119

引当金合計

19,255,119

(4) その他流動負債

イ 下水道預り金

155,041,307

ロ 預り諸税等

982,793

ハ 預り保証金

2,300,000

ニ 過誤納預り金

1,069,356

その他流動負債合計

159,393,456

流動負債合計

482,160,478

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 補助金

1,497,680,590

ロ 他会計負担金

652,980,968

ハ 受贈財産評価額

4,815,861,094

ニ 工事寄附負担金

3,150,104,288

ホ その他長期前受金

17,529,292

長期前受金合計

10,134,156,232

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 6,597,810,778

繰延収益合計

3,536,345,454

負債合計

4,445,322,886

資 本 の 部

6	資本金		20,562,593,976
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 補助金	31,257,516	
	ロ 他会計負担金	70,200,476	
	ハ 受贈財産評価額	275,615,943	
	ニ 工事寄附負担金	73,788,331	
	ホ その他資本剰余金	<u>3,763,736</u>	
	資本剰余金合計		454,626,002
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	166,913,501	
	ロ 利益積立金	530,000,000	
	ハ 建設改良積立金	529,699,940	
	ニ 当年度末処分利益剰余金	<u>718,727,995</u>	
	利益剰余金合計		<u>1,945,341,436</u>
	剰余金合計		2,399,967,438
	資本合計		<u>22,962,561,414</u>
	負債資本合計		<u><u>27,407,884,300</u></u>

業務量

区 分			単位	令和5年度	令和4年度	比 較	
						増 減	対前年度比
給 水 人 口 等	行政区域内人口		人	153,656	153,600	56	100.0
	計画給水人口		人	165,230	165,230	0	100.0
	給水人口		人	149,208	149,071	137	100.1
	給水件数		件	63,928	62,926	1,002	101.6
	普及率	行政区域内人口比	%	97.1	97.1	0	—
		計画給水人口比	%	90.3	90.2	0.1	—
給 水 量	年間給水量		m³	15,269,456	15,137,884	131,572	100.9
	一日最大給水量		m³	45,159	45,537	△ 378	99.2
	一日平均給水量		m³	41,720	41,474	246	100.6
	一人一日最大給水量		ℓ	303	305	△ 2	99.3
	一人一日平均給水量		ℓ	280	278	2	100.7
有 収 水 量	年間有収水量		m³	14,267,051	14,385,660	△ 118,609	99.2
	家庭用		m³	11,715,365	11,823,531	△ 108,166	99.1
	工場用		m³	570,919	594,767	△ 23,848	96.0
	その他		m³	1,980,767	1,967,362	13,405	100.7
	有収率		%	93.4	95.0	△ 1.6	—

工 事

(1) 拡張工事の概況 (1件1,000万円以上)

(単位:円)

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
上三ヶ尾配水管布設工事	27,959,800	R5. 5. 31	R5. 10. 31	上三ヶ尾256番地先 工事延長102.76m HPPE口径100mm~150mm 仕切弁3基
船形配水管布設工事 (その2)	30,442,500	R5. 8. 4	R5. 10. 31	船形4662~同4707番地先 工事延長451.70m HPPE口径75mm 仕切弁1基

(2) 建設改良工事の概況 (1件1,000万円以上)

(単位:円)

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
桐ヶ作配水場 遠方監視制御装置更新工事	97,900,000	R4. 4. 29	R5. 7. 12	桐ヶ作1266番地1 他 LCD監視装置・PI/O盤 既設情報処理装置機能増設・既設監視装置機能増設
桐ヶ作配水場 電気設備更新工事	218,020,000	R4. 6. 30	R5. 12. 20	桐ヶ作1266番地1 引込盤・受電盤・主変圧器盤・動力主幹盤・照明変圧器盤 インターフェイス盤・監視制御盤機能増設
中根配水場 No.1 配水ポンプ更新工事	45,650,000	R4. 9. 2	R5. 5. 31	中根324番地 No.1配水ポンプ・No.1電動吐出弁・No.1逆止弁
遠方監視装置更新工事	202,400,000	R5. 4. 29	施工中	東金野井850番地の1 他 LCD監視装置・PI/O盤 既設PI/O盤機能増設・既設監視装置機能増設
中根配水場 監視カメラ更新工事	52,800,000	R5. 4. 29	R5. 12. 20	中根324番地 他 カメラ制御盤・監視装置 屋外カメラ・屋内カメラ
木間ヶ瀬浄水場 No.6 配水ポンプ更新工事	26,139,300	R5. 4. 29	R6. 3. 20	木間ヶ瀬2073番地 No.6配水ポンプ・No.6電動吐出弁・No.6逆止弁
清水配水管布設替工事	27,813,280	R5. 5. 31	R5. 10. 31	清水428~同451番地先 工事延長122.70m GX口径150mm 仕切弁5基 消火栓1基
桐ヶ作水管橋布設替工事	12,403,600	R5. 5. 31	R5. 9. 20	桐ヶ作248番地先 工事延長25.64m SUS口径80mm HPPE口径75mm 仕切弁2基 空気弁1基
上花輪新町配水管布設替工事	61,065,400	R5. 5. 31	R5. 11. 30	上花輪新町3~同8番地先 工事延長474.98m HPPE口径50mm~75mm 仕切弁8基
中根配水管布設替工事(その1)	52,884,700	R5. 5. 31	R5. 11. 30	中根103~同125番地先 工事延長250.58m GX口径150mm HPPE口径50mm~75mm 仕切弁5基 消火栓1基
木間ヶ瀬浄水場 非常用自家発電機 設備更新工事	317,900,000	R5. 8. 4	施工中	木間ヶ瀬2073番地 ディーゼル発電装置・電源切換盤機能増設 発電機棟改修
中根配水場 No.2 配水ポンプ更新工事	46,200,000	R5. 8. 4	R6. 3. 20	中根324番地 No.2配水ポンプ・No.2電動吐出弁・No.2逆止弁
中根配水場 井戸掘削工事	121,261,800	R5. 8. 4	R6. 3. 27	中根324番地 井戸掘削工事 2井
今上配水管布設替工事	71,822,300	R5. 9. 2	R6. 3. 10	今上2277~同1608番地先 工事延長664.43m HPPE口径50mm~100mm 仕切弁7基 消火栓1基

工 事 名	金 額	着工年月日	竣工年月日	施 工 内 容
野田配水管布設替工事（その1）	57,734,600	R5.11.2	R6.3.15	野田529～同731番地先 工事延長418.27m GX口径100mm～150mm HPPE口径75mm 仕切弁10基 消火栓2基
山崎配水管布設替工事	39,963,000	R5.11.2	R6.3.15	山崎2692～同2693番地先 工事延長269.74m GX口径150mm 仕切弁2基 消火栓1基
中根配水管布設替工事（その2）	14,201,000	R5.11.2	R6.2.29	中根12～同13番地先 工事延長54.67m HPPE口径75mm～150mm 仕切弁2基
宮崎配水管布設替工事	28,820,000	R5.11.2	R6.3.15	宮崎100～同130番地先 工事延長492.85m HPPE口径100mm 仕切弁1基
中野台配水管布設替工事	30,800,000	R5.11.18	R6.3.15	中野台312～同346番地先 工事延長155.14m GX口径150mm HPPE口径75mm～100mm 仕切弁3基 空気弁1基
中根配水場浄水施設建設事業機械・電気計装設備工事	347,600,000	R6.2.20	施工中	中根324番地 浄水設備（機械・電気計装設備） 取水ポンプ・ろ過ポンプ・ろ過機・制御盤等
中根配水場浄水施設建設事業施設新築工事	245,300,000	R6.2.20	施工中	中根324番地 浄水施設（土木構造物） 管理棟・浄水池・ろ過池・場内配管等

資料2

令和5年度の実施状況は、実施済みが85件、上花輪浄水場の休止又は廃止に伴う計画変更等が8件、自家用井戸使用者への水道加入促進の未実施が1件、水源水質の監視の一部実施が1件、令和5年度以外に実施予定が5件、令和5年度までに事業完了が2件となっております。

今後も引き続き、事業の進捗状況を確認するとともに、事業の効果や必要性等を検証しながら、水道ビジョンに掲げられた事業を実施してまいります。

- 1 -

			主要施策	具体的な取組	R5
26	安全	(4) 小規模貯水槽水道の適正管理と直結給水方式の普及	⑫ 直結給水方式の普及、PR	直結給水方式への取組	○
27	安全	(4) 小規模貯水槽水道の適正管理と直結給水方式の普及	⑫ 直結給水方式の普及、PR	直結給水方式のPR	○
28	持続	(1) 短期推進計画による安定経営の推進	① 財政計画を機能強化した短期推進計画の策定	短期マネジメント計画の作成	○
29	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	② 水道料金の継続的な検証	基本料金及び従量料金の検討	○
30	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 漏水防止対策と有収率の向上	効果的な漏水調査の実施	○
31	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	③ 漏水防止対策と有収率の向上	老朽管布設替事業の推進による漏水防止対策	○
32	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 未普及地域の解消と普及率の向上	水道接続促進の強化	○
33	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 未普及地域の解消と普及率の向上	自家用井戸から水道への転換促進	×
34	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 未普及地域の解消と普及率の向上	要望による配水管布設事業の継続実施	○
35	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	④ 未普及地域の解消と普及率の向上	要望による共同管布設事業の継続実施	○
36	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑤ 民間活力の推進	ワンストップサービスの検討	○
37	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑤ 民間活力の推進	デザインビルド方式の検討	○
38	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑥ 適正な資産管理	施設情報の電子データ化による資産管理の効率化	○
39	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑥ 適正な資産管理	アセットマネジメントの見直し及び施設整備計画の策定	○
40	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑥ 適正な資産管理	資産維持費に対する財源確保	○
41	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑦ 生活スタイルに合わせた給水形態の実現	1宅地に複数の給水管取り出しの周知	○
42	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑧ 水道事業運営の効率化等の推進に向けた調査・研究	スマートメーターに関する調査・研究	○
43	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑧ 水道事業運営の効率化等の推進に向けた調査・研究	効率性や経済性の高い新技術の調査・研究	○
44	持続	(2) 経営基盤の強化と業務の効率化	⑨ 資産の有効活用	広告事業の検討	○
45	持続	(3) 安定水源の確保	⑩ 安定水源の確保	既存井戸の掘り替え可否の検討	○
46	持続	(3) 安定水源の確保	⑩ 安定水源の確保	新規井戸設置可否の検討	○
47	持続	(4) 水道施設の最適化	⑪ 浄水・配水場の統廃合等の検討	上花輪浄水場の休止又は廃止時期の検討（再掲 安全：主要施策⑨）	☆
48	持続	(4) 水道施設の最適化	⑪ 浄水・配水場の統廃合等の検討	配水池及び送配水設備等の整備	☆
49	持続	(4) 水道施設の最適化	⑪ 浄水・配水場の統廃合等の検討	上花輪浄水場の休止又は廃止による削減額の把握	☆
50	持続	(4) 水道施設の最適化	⑪ 浄水・配水場の統廃合等の検討	浄水・配水場の統廃合の検討	○
51	持続	(4) 水道施設の最適化	⑪ 浄水・配水場の統廃合等の検討	北千葉広域水道企業団用水受水地点の増加	—
52	持続	(4) 水道施設の最適化	⑫ 管路のループ化の促進	ループ化整備個所の優先順位の決定と整備促進	○
53	持続	(5) お客様サービスの充実	⑬ 広報活動の充実	イベント型広報の充実	○
54	持続	(5) お客様サービスの充実	⑬ 広報活動の充実	デジタルメディアによる各種情報発信の推進	○
55	持続	(5) お客様サービスの充実	⑬ 広報活動の充実	紙媒体による広報の充実	○
56	持続	(5) お客様サービスの充実	⑬ 広報活動の充実	災害時における情報発信力の強化	○
57	持続	(5) お客様サービスの充実	⑬ 広報活動の充実	積極的なPR活動の推進	○
58	持続	(5) お客様サービスの充実	⑭ 水道出前教室等の充実	出前教室等の充実	○
59	持続	(5) お客様サービスの充実	⑭ 水道出前教室等の充実	子供の作品コンクールの実施	○
60	持続	(5) お客様サービスの充実	⑮ お客様ニーズの把握	使用者モニター制度の検討	○

			主要施策	具体的な取組	R5
61	持続	(5) お客様サービスの充実	⑮ お客様ニーズの把握	アンケート調査の実施	—
62	持続	(5) お客様サービスの充実	⑮ お客様ニーズの把握	お客様が求めているサービス水準の把握	○
63	持続	(5) お客様サービスの充実	⑯ 幅広いサービスの推進	お客様サービスの向上	○
64	持続	(5) お客様サービスの充実	⑯ 幅広いサービスの推進	ワンストップサービスの検討（再掲 持続：主要施策⑤）	○
65	持続	(5) お客様サービスの充実	⑯ 幅広いサービスの推進	お客様センターとの連携の強化	○
66	持続	(6) お客様の利便性向上	⑰ 水道料金収納業務の効率化	口座振替、クレジットカード払い、LINE Payの利用拡大の普及促進	○
67	持続	(6) お客様の利便性向上	⑰ 水道料金収納業務の効率化	多様な納付方法の検討	○
68	持続	(6) お客様の利便性向上	⑱ インターネットによる各種申請・手続等の推進	開栓、閉栓、名義変更等の手続サービスの充実	○
69	持続	(6) お客様の利便性向上	⑱ インターネットによる各種申請・手続等の推進	使用水量、使用料金、契約内容等の閲覧サービスの検討	○
70	持続	(7) 人材育成と技術力の強化	⑲ 職員研修等の充実	各種講習会への積極的参加	○
71	持続	(7) 人材育成と技術力の強化	⑲ 職員研修等の充実	水質管理研修の実施	—
72	持続	(7) 人材育成と技術力の強化	⑲ 職員研修等の充実	人材育成と知識、技術の継承	○
73	持続	(7) 人材育成と技術力の強化	⑳ 組織体制の確立	目的を明確にした成果主導型の組織体制の構築	○
74	持続	(7) 人材育成と技術力の強化	⑳ 組織体制の確立	職員定数、組織体制の検討	○
75	持続	(8) 環境に配慮した事業運営	㉑ 高効率型設備等の導入	中根管理棟等の照明のLED化の実施	●
76	持続	(8) 環境に配慮した事業運営	㉑ 高効率型設備等の導入	省エネ型設備・機器の導入促進	○
77	持続	(8) 環境に配慮した事業運営	㉒ 低公害車・低燃費自動車の導入	公用車への電気自動車、ハイブリッド車等の導入促進	○
78	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	① 更新基準年数の設定	使用可能年数による各設備機器の更新基準の設定	○
79	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	① 更新基準年数の設定	使用可能年数による管路の更新基準の設定	○
80	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	② レベル別修繕支弁基準の設定	状態監視保全による修繕基準の設定	○
81	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	③ 老朽管（配水支管）の計画的な更新	時間計画保全による計画的な更新の推進（再掲 持続：主要施策③）	○
82	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	④ 重要給水施設への専用給水ルートの整備	重要給水施設への耐震管による専用配水管の整備	○
83	強靱	(1) 水道施設の計画的な整備	⑤ 老朽設備の計画的な修繕・更新	予防保全による設備機器等の計画的な整備	○
84	強靱	(2) 基幹施設の耐震化	⑥ 浄水・配水施設の計画的な耐震化	配水池の耐震化	—
85	強靱	(2) 基幹施設の耐震化	⑥ 浄水・配水施設の計画的な耐震化	浄水・配水施設の耐震化	○
86	強靱	(2) 基幹施設の耐震化	⑦ 基幹管路の計画的な耐震化	導水管の耐震化	●
87	強靱	(3) 災害対策	⑧ リスク管理型の水管理	災害や事故などに伴う断水時の水配給バックアップ機能の充実	○
88	強靱	(4) 災害対策	⑧ リスク管理型の水管理	災害時などの非常事態時における水確保策の強化	☆
89	強靱	(5) 災害対策	⑧ リスク管理型の水管理	漏水などによる一時的断水時の給水対応	○
90	強靱	(6) 災害対策	⑧ リスク管理型の水管理	需要と供給の水需給バランスの総合的監視	○
91	強靱	(7) 災害対策	⑨ 危機管理体制の強化	危機管理マニュアルの見直し	○
92	強靱	(8) 災害対策	⑨ 危機管理体制の強化	事故・災害時の対応力の強化	○
93	強靱	(9) 災害対策	⑨ 危機管理体制の強化	給水車等を活用した応急給水訓練の実施	○
94	強靱	(10) 災害対策	⑨ 危機管理体制の強化	問合せ対応の強化	○
95	強靱	(11) 災害対策	⑩ 事故・災害時における復旧体制の強化	応急給水設備等の整備と充実	○

			主要施策	具体的な取組	R5
96	強靱	(12) 災害対策	⑩ 事故・災害時における復旧体制の強化	応急復旧資機材の確保	○
97	強靱	(13) 災害対策	⑪ 災害時における近隣事業体等との広域連携	職員に対する災害協定に基づく協力体制の再確認	○
98	強靱	(14) 災害対策	⑪ 災害時における近隣事業体等との広域連携	協力・応援協定の拡大の検討	○
99	強靱	(15) 災害対策	⑫ 防災に関する啓発の推進	災害時の備えに対するパンフレットの作成及び啓発	○
100	強靱	(16) 災害対策	⑬ 停電への対応の強化	自家発電設備の点検整備による機能維持	☆
101	強靱	(4) 渇水対策の推進	⑭ 渇水への対応策の強化	渇水情報の迅速な入手	○
102	強靱	(4) 渇水対策の推進	⑭ 渇水への対応策の強化	節水協力依頼の徹底	○